

第52回日本保健医療社会学会大会  
【採択一覧】一般演題

No.	登壇者	所属	題目	副題
1	曲虹霖	立命館大学	卵子提供の倫理的ガバナンスにおける台湾モデル	制度設計の可能性と越境的境界
2	小野敬済	東京大学	Social multi-dependence、Self-dependence、主観的Well-beingとの関連性	「他者を頼る」と「自分で決める・実行する」の至適均衡という視点
3	楊秀娟	東北大学大学院	中国人看護師が日本で働き定着する経験	現象学的研究
4	張悦	静岡大学	曖昧な言語表現が協働タスクの遂行過程に及ぼす影響	スイカ割りを用いた日本人と外国人の比較分析
5	木村美也子	昭和女子大学	子を亡くした母親における「語り」と「配慮」をめぐる一考察	被災時に医療的ケアを要する子を失ったMさんのケースから
6	徐朶朶	大阪大学大学院	病院という共生空間における人間と病原体	病院ボランティアの実践に着目して
7	前田泰樹	立教大学	カンファレンスにおける退院時期の調整の実践	整形外科病棟での退院支援の研究 (2)
8	西村ユミ	東京都立大学	リーダー看護師のもとでの方向性を調整する実践	整形外科病棟での退院支援の研究 (1)
9	松枝亜希子	特定非営利活動法人社会理論・動態研究所/立命館大学生存学研究所	1970年代の薬害市民運動についての考察	薬害問題研究会発行の雑誌『叛薬禍』の事例から
10	孫大輔	鳥取大学	健康はどこで生まれるのか	東京・谷根千におけるCBPRと移動式屋台の社会的考察
11	松井達也	京都先端科学大学	近代日本の禁酒運動と飲酒の管理	禁酒運動と節酒運動
12	志水洋人	名古屋大学	デジタルヘルスが再編する医療	医療社会学・科学技術の社会学からの試論的レビュー
13	武田ひかる	東京都立大学	急性期病院における看護師と看護補助者の協働実践に関する研究	多層的に実践される食事の配膳に注目して
14	三部倫子	奈良女子大学	性の多様性に配慮した看護実践についての一考察	ジェンダー外来のあるクリニックの実践から
15	飯田奈美子	関西外国語大学	盲ろう者支援における通訳・介助者の役割考察	買物介助支援の相互行為分析
16	友松郁子	大阪大学	動ける医療的ケア児を育てる家族ケアラーのケア負担の構造とエージェンシーの変容	
17	塚田祐介	青山学院大学	成人期の相対的剥奪と心理的苦痛	ライフステージによる異質性に着目して
18	桑畑洋一郎	山口大学	「アレルギー」という比喩の比較分析	『朝日新聞』と『読売新聞』の比較から
19	由井秀樹	理化学研究所/山梨大学	戦後日本の高校保健教育と優生政策	
20	竹重幸	京都大学大学院	生殖医療をめぐる不妊当事者の経験と心理支援	ライフコースの多様化という視点から
21	赤木佳寿子	神戸大学大学院	近代化の視点で見る医薬分業	非分業100年の要因
22	岩佐光広	高知大学	批判的月経研究に向けて	障害学の理論的展開を補助線に
23	松崎良美	青森県立保健大学	ろう者による調査・活動実践の主体性を支える環境とは	非日本語圏で調査・活動を遂行する者の苦勞と工夫の実践と比較して
24	大和田裕美	静岡県立大学	病院で出産した女性が妊娠期から助産所助産師と関わった経験	
25	岩井しおみ	聖路加国際大学大学院/二和・八木が谷地域包括支援センター	保健医療福祉専門職によるセルフ・ネグレクトの高齢者に対する捉え方の変化	5名へのインタビュー調査から
26	高木美歩	立命館大学	合理的配慮の運用困難はなぜ生じるのか	申請主義と役割移行に注目して
27	小西優実	東京大学大学院	トランス医療における『ガイドライン医療』という理解枠組みと利用者の医療アクセスの認識	
28	鈴木哉	社会福祉法人秀峰会訪問看護リハビリステーション豊饒の大地	小児リハビリテーションの幼少期の関わりが、成人期の生活にどのようなつながりをもっているか	当事者・家族の語りから見える過去ー現在の繋がりと生活に大切なこと
29	田中裕史	名古屋大学大学院	胸部・鼠径部の手術痕とスティグマの内面化	可視性とモラル・キャリアに着目したライフストーリー研究
30	中川輝彦	熊本大学	医療と医学	意味論からのアプローチ
31	奥田祥子	近畿大学	情緒的ケアの欠如がハラスメント行為に及ぼす影響	男性管理職によるパワハラに焦点化して

32	澤岡友輝	立命館大学	ジェンダーを織り込んだ社会モデル的合理的配慮に向けた検討	高次脳機能障害の事例から
33	包暁蘭	東京都立大学	モンゴル医療の心身互動療法における医師－患者関係	患者の体験談を事例として
34	細野知子	日本赤十字看護大学	デジタル化された糖尿病医療のモニタリングとコミュニケーション	手帳導入による変容を通じた考察
35	伊藤尚子	京都府立医科大学	エスニックマイノリティ高齢者と認知症	オールドカマーとニューカマーの「母語がえり」に着目して
36	笠井敬太	桃山学院大学	若年がん経験者の成人移行と「社会的宙吊り	リミナリティ・コミュニティ概念をととした予備的考察
37	家老賢太	中央大学大学院	きょうだい会への初期接続場面における「問題経験」の組織化過程	「語りうる問題」はいかに成立するのか
38	高橋花子	立命館大学	「あたりまえの身体」としての病	先天性または幼児期に慢性疾患を発症した子どもの病の理解
39	伊東香純	立命館大学	ザンビアの精神障害者の社会運動における自己決定の主張	
40	本郷 正武	桃山学院大学	「血液スキャンダル」の日英比較	集合的な病いの医療社会学的考察
41	安林奈緒美	名古屋学院大学	「養護社会学」の汎用性の試み	オスロ合意和平交渉の再検討
42	伊藤美樹子	滋賀医科大学	「自宅で最期まで」の実相	介護レセプトデータを用いた高齢末期がん患者の居宅療養期間の分析